

平成29年第1回白馬村議会臨時会

1. 日 時 平成29年1月30日 午後3時より

2. 場 所 白馬村議会議場

3. 応招議員

第1番	加藤亮輔	第7番	横田孝穂
第2番	津滝俊幸	第8番	太田修
第3番	松本喜美人	第9番	田中榮一
第4番	伊藤まゆみ	第10番	太谷正治
第5番	太田正治	第11番	篠崎久美子
第6番	太田伸子	第12番	北澤禎二郎

4. 欠席議員

なし

5. 地方自治法第121条の規定により説明のため議会に出席した者の職氏名

村 長	下川正剛	副 村 長	太田文敏
総務課長	吉田久夫	参事兼税務課長	平林豊
観光課長	篠崎孔一	スポーツ課長	松澤忠明
農政課	横山秋一	会計管理者・室長	窪田高枝
健康福祉課長	太田洋一	建設課長	酒井洋
上下水道課	山岸茂幸	住民課長	矢口俊樹
総務課長補佐兼総務係長	田中克俊		

6. 職務のため出席した事務局職員

議会事務局長 山岸俊幸

7. 本日の日程

- 1) 会議録署名議員の指名
- 2) 会期の決定
- 3) 村長あいさつ
- 4) 議案審査

議案1号から議案3号まで(村長提出議案)説明、質疑、討論、採決

8. 地方自治法第96条第1項第8号及び地方自治法第96条第1項第5号の規定により提出された議案は次のとおりである。

1. 議案第1号 工事変更請負契約の締結について

1 開会宣告

議長（北澤禎二郎君）ただいまの出席議員は12名です。

これより、平成29年第1回白馬村議会臨時会を開会いたします。

2 議事日程の報告

議長（北澤禎二郎君）ただちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付してあります資料のとおりです。

日程第1 会議録署名議員の指名

議長（北澤禎二郎君）日程第1、会議録署名議員の指名をいたします。

会議規則第119条の規定により、第2番 津滝俊幸議員、第3番 松本喜美人議員、第4番 伊藤まゆみ議員、以上3名を指名いたします。

日程第2 会期の決定

議長（北澤禎二郎君）日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期は、本日1日限りの1日間といたしたいと思いますが、本日1日間と決定することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長（北澤禎二郎君）異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は、本日1日限りの1日間と決定いたしました。

日程第3 村長あいさつ

議長（北澤禎二郎君）日程第3、村長より招集のあいさつを求めます。

村長（下川正剛君）はい、議長。

議長（北澤禎二郎君）はい、下川村長。

村長（下川正剛君）平成29年第1回白馬村議会臨時会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、ご多忙の中ご出席を賜り厚く御礼を申し上げます。

今月12日から強い寒気が上空に入り込んだ影響で、白馬村にも断続的な降雪により、これまで雪不足に悩まされながらスキー場などの観光事業の皆さまによって「恵みの雪」となりました。しかしながら、昨年引き続き暖冬の影響により、里に雪が無い状況で、新年を迎えるという危機的なスタートを切ることとなりました。

これにより、村内の経済状況に大きく影響を与えることから、1月4日に2年連続となる「白馬村寡雪対策本部」を設置し、総合的な対策を推進することを職員に命じており、具体的な業務につきましては、寡雪状況に伴う情報の収集や整理、関係機関との連絡調整といった業務に庁内全体で取り組んでおります。

関連して、白馬商工会が実施した寡雪による影響調査結果に踏まえて1月20日に開催された「雪不足に対する意見交換会」では、村内観光事業者・関係団体、長野県や村職員など33名が参加し、村内の入込状況結果では、12月1日から1月9日までの宿泊関連事業所の損失は、1億2千万円弱と試算しています。中には「キャンセルが無い、損失はない。」といった事業者もいるという結果や、飲食店関係では回答数が少ないものの「概ね例年通り」といった結果、来年以降への影響を危惧する意見などから、村としての効果的な寡雪対策の対応につきましては頭を悩ますところではありますが、誘客事業としてネットエージェントによる誘客やプロモーションなどによる活動を進めて参りたいと考えております。

なお、本臨時会で議案提出する補正予算には、これらの寡雪状況に対応すべく誘客費用について、白馬村観光局への負担金として1千万円を計上しており、残るシーズンに対しまして、より一層の効果的となるような誘客に繋がるとともに、次のシーズンにも繋がることを期待するところです。

本臨時会に提出する案件は議案3件であり、建設課所管の災害復旧工事変更請負契約案件が1件、白馬高校支援に関連する白馬山麓環境施設組合規則の変更が1件、予算案件の平成28年度白馬村一般会計補正予算（第5号）の主な内容は、先ほど申し上げました寡雪対策負担金として1千万円の増額、ふるさと納税の4千万円増額見込みに伴う返品等の経費として1千480万円の増額、白馬高校支援事業の寮管理委託料等及び白馬高校支援となる産官学民連携の観光人材育成事業により、寮として使用するための環境整備費用などを併せて1千3百万円余りの増額などです。

議員各位からは慎重なご審議を賜りますようお願い申し上げ、挨拶といたします。よろしくお願いたします。

議長（北澤禎二郎君）これより、議案の審議に入ります。なお、本臨時会の質疑につきましては、会議規則第55条の規定により、一議員一議題につき3回まで。また、会議規則第54条第3項の規定により、自己の意見を述べることができないと定められておりますので、申し添えます。

お諮りいたします。日程第4 議案第1号から日程第6 議案第3号までは、会議規則第39条第3項の規定により、委員会付託を省略することと致したいと思っておりますが、これについて採決いたします。この採決は、起立によって行います。

日程第4 議案第1号から日程第6 議案第3号までは、会議規則第39条第3項の規定により、委員会付託を省略することに賛成の方の起立を求めます。

（全員起立）

議長（北澤禎二郎君）起立全員です。よって、議案第1号から議案第3号の委員会付託を省略する件は可決されました。したがって、委員会付託を省略し、質疑・採決をすることに致しました。

日程第4 議案第1号 工事変更請負契約の締結について

議長（北澤禎二郎君） 日程第4、議案第1号 工事変更請負契約の締結について、を議題といたします。提案理由の説明を求めます。

建設課長（酒井 洋君） はい、議長。

議長（北澤禎二郎君） はい、酒井建設課長。

建設課長（酒井 洋君） 議案第1号、工事変更請負契約締結についてをご説明いたします。次のとおり工事変更請負契約を締結したいので、地方自治法96条第1項第5号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるものです。契約の目的ですが、平成27年度26災公共土木施設災害復旧工事、村道1062号線他、境橋他2橋でございます。変更前の契約金額ですが、1億206万円で、変更増加額を973万800円とし、変更後契約額を1億1千179万800円としたいものでございます。契約の相手方は、白馬村大字神城6848番地5 姫川建設株式会社 代表取締役 西沢信男でございます。長野県神城断層地震で被災しました村道の災害復旧に関わる工事の変更請負契約議案でございます。増額の主な理由といたしましては、境橋及び水神宮橋の橋台に想定以上の損壊が認められるため、作り直すために要する費用の増加で973万800円の増額をお願いしたいものでございます。説明は以上です。

議長（北澤禎二郎君） 説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑はありますか。

（「なし」の声あり）

議長（北澤禎二郎君） 質疑なしと認め、質疑を終結いたします。討論に入ります。討論はありますか。

（「なし」の声あり）

議長（北澤禎二郎君） 討論なしと認め、討論を終結いたします。

採決をいたします。議案第1号 工事変更請負契約の締結について、を原案のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

（全員起立）

議長（北澤禎二郎君） 起立全員です。よって、議案第1号は、原案のとおり可決されました。

日程第5 議案第2号 白馬山麓環境施設組合格約の変更について

議長（北澤禎二郎君） 日程第5、議案第2号 白馬山麓環境施設組合格約の変更について、を議題といたします。提案理由の説明を求めます。

教育課長（横川辰彦君） はい、議長。

議長（北澤禎二郎君） はい、横川教育長。

教育課長（横川辰彦君） 議案第2号、白馬村山麓環境施設組合格約の変更について、ご説明を申し上げます。地方自治法第286条第1項の規定により、白馬山麓環境施設組合格約の一部を変更する規約を別紙のとおり定めることについて、関係地方公共団体と協議するため、同法第290条の規定に基づき議会の議決を求めるというものでございます。別紙をご覧ください。

白馬村、小谷村で共同して行なっております白馬高校支援事業を、白馬山麓環境施設組合において事務執行できるように規約の一部を変更するものでございます。第3条に次の1号を加えます。(4) 白馬高校支援に関する事務。第11条第1項に次の1号を加えます。(3) 白馬高校支援費 小谷村33%、白馬村67%、これは支援事業に関わる両村の負担割合を定めるものでございます。この規約につきましては、平成29年4月1日から施行ということでございます。説明は以上です。

議長（北澤禎二郎君） 説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑はありますか。

（「なし」の声あり）

議長（北澤禎二郎君） 質疑なしと認め、質疑を終結いたします。討論に入ります。討論はありますか。

（「なし」の声あり）

議長（北澤禎二郎君） 討論なしと認め、討論を終結いたします。

採決をいたします。議案第2号、白馬山麓施設組合規約の変更について、を原案のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

（全員起立）

議長（北澤禎二郎君） 起立全員です。よって、議案第2号は、原案のとおり可決されました。

日程第6 議案第3号 平成28年度白馬村一般会計補正予算（第5号）

議長（北澤禎二郎君） 日程第6、議案第3号 平成28年度白馬村一般会計補正予算（第5号）について、を議題といたします。提案理由の説明を求めます。

総務課長（吉田久夫君） はい、議長。

議長（北澤禎二郎君） 吉田総務課長。

総務課長（吉田久夫君） 議案第3号、平成28年度白馬村一般会計補正予算（第5号）につきまして、ご説明をいたします。歳入歳出予算の総額に、歳入歳出、それぞれ7千825万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を69億9千334万5千円とするものであります。5ページ、歳入明細をご覧ください。16款1項1目の一般寄付金の4千万円の増額は、ふるさと白馬村を応援する寄付金で、17款1項の基金繰入金は財政調整基金繰入金が2千985万7千円と、白馬高校の支援に関する環境整備事業に対して、ふるさと白馬村を応援する基金繰入金として840万円を計上しております。6ページ、歳出明細をご覧ください。2款1項6目企画費のふるさと納税事業では、納税額の増額に伴う返戻品等へ1千480万円の増、白馬高校への支援関連として2つの事業になります白馬高校支援事業は、公営塾運営マネジメント委託等の実績に伴い474万円の増、地域資源の活用と産官学民連携による観光人材育成事業は、新たな寮としての環境整備費などとして840万円の増、7ページ、6款1項3目21観光戦略事業1千万円の増額は寡雪対策として観光局への負担金の増、8款1項5目災害対策事業31万7千円の増額は、被災者住宅復興資金利子補給金であります。12款1項3目ふるさと納税基金事業4千万円の増額は、収入として計上いたしました、ふるさと白馬村を応援する寄付金を同額基金に積み立てるものでございます。説明は以上です。

議長（北澤禎二郎君）説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（北澤禎二郎君）質疑なしと認め、質疑を終結いたします。討論に入ります。討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（北澤禎二郎君）討論なしと認め、討論を終結いたします。

採決をいたします。議案第3号 平成28年度白馬村一般会計補正予算（第5号）を原案のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

（全員起立）

議長（北澤禎二郎君）起立全員です。よって、議案第3号は、原案のとおり可決されました。

これで、本臨時会に付された議事日程は、すべて終了いたしました。以上をもちまして、平成29年第1回白馬村議会臨時会を閉会といたします。

大変、ご苦労さまでした。

閉 会 午後3時16分

以上、会議の顛末を記載し、地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

平成 年 月 日

白馬村議会議長

白馬村議会議員

白馬村議会議員

白馬村議会議員